

病理学C・D, 病理学実習

【後期】火3-7・金3

石丸 直澄, 工藤 保誠, 新垣 理恵子, 山田 安希子, 泉 啓介, 松本 耕三

ここで紹介された資料は**蔵本2階授業サポートナビコーナーにあります**ので、どうぞご利用ください。

(同じ本が3冊以上ある場合は★の場所にもありますので、そちらもご覧ください)

図書

授業のテーマをつかみ事前学習や復習を効率的に進めるために、これらの図書を読むことから始めましょう

- **見逃してはならない血液疾患—病理からみた44症例 / 北川 昌伸, 定平 吉都, 伊藤 雅文編 医学書院 2014**
→ 【493.17||Mi】
- **病理学・口腔病理学サイドリーダー 第2版 / 草間薫, 大野純編著 学建書院 2007**
→ 【497.1||Ku】
- **口腔癌取扱い規約 / 日本口腔腫瘍学会 金原出版 2010**
→ 【496.8||Ko】
- **唾液腺腫瘍アトラス / 日本唾液腺学会【編】 金原出版 2005**
→ 【493.43||Da】
- **新口腔病理学 / 下野正基, 高田隆編 ; 田中昭男 [ほか] 執筆 医歯薬出版 2008**
→ 歯学生のため最新の口腔病理学のオールカラー版テキストであり、より学習しやすいように簡潔な表現で記載するとともに模式図は多色刷りで、カラーによる肉眼写真・組織像、X線写真を多用した使いやすい一冊です。
【497.1||Sh】
- **口腔病理学 / 石川悟朗, 秋吉正豊共著 永末書店 1982, 1989**
→ 口腔病理学に関する詳細な記述は他に類を見ない名著です。口腔病理医のバイブル的な一冊です。口腔病理で不明なことがあればこの本を調べてみてください。
【497.16||Is||1,2】
- **口腔病理アトラス / 山本浩嗣, 坂井英隆, 高田隆編 文光堂 2006**
→ 歯牙硬組織の病変、辺縁歯周組織の病変、口腔領域の奇形、口腔粘膜の感染性疾患、口腔の粘膜皮膚疾患、歯原性腫瘍、唾液腺腫瘍、全身性疾患に伴う口腔病変などの口腔病理を、多くの写真とともに解説したテキストであり、口腔病理学の実習に必須の一冊です。
【497.1||Ko】
- **組織診断アトラス 顎口腔の病変 / 二階宏昌著 杏林書院 1997**
→ 顎口腔領域の組織アトラスとして、カラーで手軽に臨床にも参考となります。
【497.1||Ni】
- **みて学ぶ口腔病理 第2版 / 小宮山一雄著 砂書房 2008**
→ webと連動した口腔病理の分かりやすい教科書であり、視覚的な材料が主体となり、重要なポイントが理解しやすく、CBTや国家試験の学習にも便利です。
【497.1||Ko】

□ **病理画像ケーススタディ / 笹野公伸, 真鍋俊明編 南山堂 2008**

→ 「疾患検索」と「練習問題」の2モードで構成され、病理画像 700 枚以上を収載しています。疾患解説画面で、病理画像を自由に拡大・縮小、移動させることができ、解説は、症例・解説・治療・予後・ポイントにカテゴリ化されて表示されています。練習問題はランダムに 10 問セットで出題されています。解くまでの時間がカウントされ、解説は鑑別に役立つ解き方がわかります。

【491 | DVD-ROM】

□ **病理学会のコア画像【<http://pathology.or.jp/corepictures2010/>】**

→ 日本病理学会が作製した web 画像であり、臓器別に代表的な疾患の病理組織像が閲覧できます。画像がきれいであり理解しやすいおすすめサイトです。

□ **口腔病理学会の口腔病理基本画像アトラス【<http://www2.dent.nihon-u.ac.jp/OralPathologyAtlas/Ver1/>】**

→ 日本臨床口腔病理学会が作製した web サイトであり、口腔の疾患別に詳しい病理組織写真が閲覧できる便利なサイトです。国家試験や CBT の画像問題の勉強に最適です。